

## 「建設業の魅力発信モデル工事」の試行について

将来に渡り社会資本を安定的に整備・維持管理していくためには、建設業界の若手技術者・技能者を確保・育成していくことが必要であり、公共工事の効果と必要性を広く周知するとともに、魅力ある建設業をPRし、若者の入職促進を図ることが重要です。

このため、建設局では、受注者が建設現場で建設業の魅力を発信する現場見学会を提案開催する「建設業の魅力発信モデル工事」の試行を実施していきます。

### 1 モデル工事の概要

- ・発注者が指定する工事において、「建設業の魅力発信モデル工事」の試行を実施
- ・見学会の対象は、小中学生、高校生及び大学生等とする
- ・受注者は、見学会の実施計画書を作成し、監督員に提出する
- ・開催の頻度は、工期内に1回を基本とする

### 2 その他

- ・モデル工事の実施にあたっては、『建設局「建設業の魅力発信モデル工事」試行実施要領』に基づき行います。試行実施要領は、東京都建設局ホームページから入手できます。( <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/ukeoi/index.html> )
- ・モデル工事を実施した際は、工事成績評定の社会的貢献において加点対象として評価します。